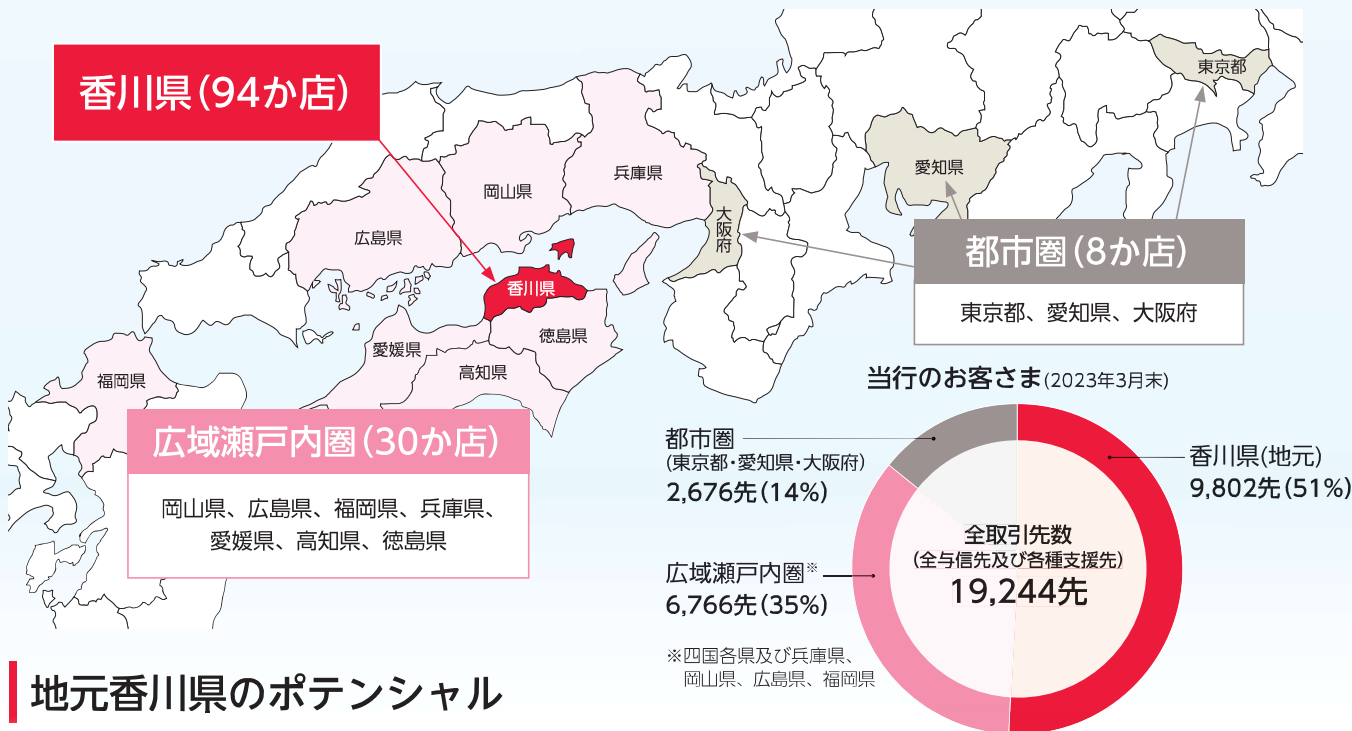


当行の営業基盤

強固な顧客基盤と広域ネットワーク

当行は、香川県を基盤とし、全国11都府県に132店舗を展開しております。1950年、大阪地区への進出を皮切りに、東京、岡山へと出店を進め、各地域に根差した営業を行ってきたことで、地方銀行では有数の歴史ある広域店舗網を築いております。

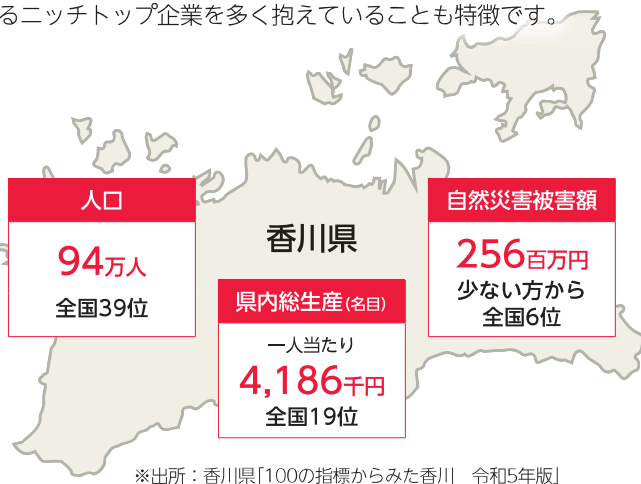


地元香川県のポテンシャル

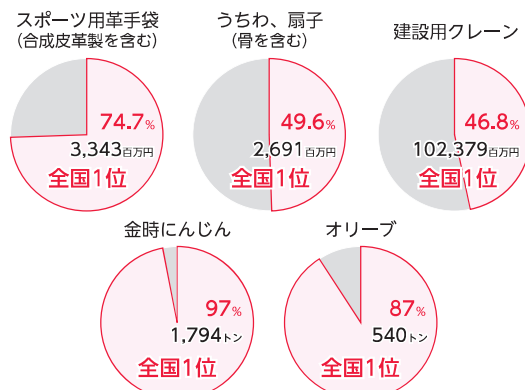
●変化に強い産業構造

香川県内には、建設機械や電気機械等の分野で国内トップクラス企業の工場が立地しており、それらを中心に高度なものづくりの技術を有する協力企業が多数集積しております。また、臨海部の工業地域を中心に、化学、非鉄金属などの基礎素材系の大規模工場が立地しております。加えて、冷凍食品や調味料などの食品関連の企業が県下一円に多数集積しております。

特定の業種に偏らないバランスのとれた産業構造であることから経済環境の変化にも強く、特色あるさまざまな分野で活躍するニッチトップ企業を多く抱えていることも特徴です。



香川県が全国シェアトップの工業製品・農林水産物



※出所：経済産業省「令和2(2020)年工業統計調査」、香川県農政水産部「統計でみる香川の農業・水産業 令和4年度版」

●交通と物流の拠点

香川県は、四国の玄関口として瀬戸大橋、四国横断自動車道、高松空港、高松港など広域交通体系が整備され、首都圏や関西圏との交通アクセスの利便性が高く、四国と本州を結ぶ交通の要衝として重要な位置にあります。

高松港入港船舶隻数(外航+内航)

30,436隻

全国14番目
四国では1番
(2020年)

※出所：国土交通省HP